



成田市公民館 ニュースレター

第5号

令和4年
7月20日発行

令和3年10月から令和4年3月までに行われた、公民館の講座の様子をお知らせします！
主な内容 八生地区歴史散歩(P1)、クリスマスリース作り教室(P2)、こども生け花体験教室(P3)、正月用生け花教室(P4)、英語であそぼ！(P5)、シニア向けスマートフォン教室(P6) はじめての大正琴教室(P7)、水墨画教室(P8)

11月13日(土)「八生地区歴史散歩」／八生公民館

市内各地区の文化財と史跡を歩いて回り、郷土史を楽しみながら学ぶ人気シリーズ「歴史散歩」を、八生地区で開催しました。

当日は陽気もよく、適度に雲が出ていて日差しも柔らかい、絶好の散歩日和で、ウォーキングとしても楽しめたようでした。

コースは、八生公民館を出発し、来迎寺の大力ヤを見学、それから松崎地区集会場敷地内にある善導大師堂を巡って、二宮神社、上福田古墳群(4・5号墳)、上福田岩屋古墳、埴生山円光寺と回り、八生公民館に戻るといふ、距離にしておおよそ4キロメートルの行程でした。

上福田岩屋古墳には被葬者を埋葬するための横穴式石室があり、石室は貝化石を多量に含む軟質砂岩の切り石を組んで作られています。大昔に盗掘され江戸時代のころにはすでに石室の入り口は開いていたそうです。地元区長の許可のもと、参加した皆さんは恐る恐る石室内をのぞきながら古えに思いを馳せていました。



12月8日(水)「クリスマスリース作り教室」／加良部公民館

加良部公民館で「クリスマスリース作り教室」を開催しました。はじめに講師が作成したリースを見本に、作り方や注意点などの説明がありました。その後、それぞれ自分の作品の出来上がりをイメージして、リースのベースに飾りを配置し、色合いやボリューム感などを確認しながら、グルーガンを使ってデコレーションをしていきました。

参加した皆さんは、熱心に取り組み、また講師も各グループを回りながら、一人ひとりに丁寧に指導していただいたため、講座終了後のアンケートには「集中して楽しくできた。」「今の時期に合った教室でよかった。」「自分で作ったクリスマスリースを飾って、例年と違ったクリスマスを迎えることができそうなので楽しみにしています。」等の感想をいただき、大変好評に終えることができました。



12月26日(日)「こども生け花体験教室」／八生公民館

小学生を対象とした「こども生け花体験教室」を、八生公民館で開催しました。最初の講義では、華道家の湯浅先生より、華道の歴史についてのお話がありました。正座して姿勢を正し、講師の話真剣に聞き入っている小学生の姿はとても印象的でした。講師が用意した花材の紹介の後、花を生けるにあたって、どのように花材を切り、どういう向きで生けたらよいかの説明を受けました。

その後、それぞれ自分の思ったように花材を切り、オアシス（水を含んだスポンジの台）に生けていきました。参加した小学生は、集中し、真剣に作品を仕上げたため、初めて生けた花であることを感じさせないほどのすばらしい作品に仕上がりました。満足そうな様子でした。



12月26日(日) 「正月用生け花教室」／大栄公民館

華道家の飯嶋先生の指導のもと、大栄公民館で正月向けの「正月用生け花教室」を開催しました。

「若松・金柳・冬至梅・千両・輪菊・葉ぼたん・スプレーカーネーション」といった正月にぴったりの花木の中から、自分のイメージした作品に合うように好きな花材を使用し、持参した花器に自由に生けていました。

最後は先生に一人ひとり順番に見ていただき、参加者それぞれの個性を活かしながら手直しを加え、オリジナルの作品を完成させていました。手直しや講評が終わった後も、他の参加者の作品を熱心に見て回り、積極的に質問している姿も見受けられました。

参加した皆さんは素敵な作品を満足げに持ち帰っていき、正月に向けたとても有意義な教室となりました。



1月27日、2月3日・10日(木)
「英語であそぼ！」／玉造公民館

未就学児を対象に、保護者と一緒楽しむ英語リトミック教室「英語であそぼ！」を玉造公民館で開催しました。

「リトミック」とは、音楽に合わせて体を動かすことで、子どもの表現力を育む教育方法のひとつです。本教室では、このリトミックを英語で行うことにより、英語力もあわせて養うことを目的としています。

全3回にわたって実施した教室では、先生から参加者への語りかけは、始まりの挨拶から原則すべて英語で行われました。英語の歌に合わせて体を動かしたり、カラーボールや動物・果物のイラストを用いて、子どもたちが理解できる「モノ」を英語で発声するなど、楽しく英語に触れている様子が見られました。

また、終始明るい雰囲気の中で行われ、自然と参加者同士の交流の場にもなるなど、大変楽しい教室となりました。



2月24日(木) 「シニア向けスマートフォン教室」／中央公民館

スマートフォンをお持ちでない高齢者の方を対象に「シニア向けスマートフォン教室」を中央公民館で開催しました。

本教室では、現在携帯電話で利用している電話やメールなどの機能をスマートフォンで実践したり、スマートフォンならではのアプリを用いて便利に出来ることを中心に学びました。

今回の講師をお願いした携帯電話会社の方には、全員を順番に回りながら丁寧に教えていただき、参加者も気になったことはすぐに質問するなど、一人ひとりの理解度にあわせて学習することができました。

参加した皆さんからは「思っていたより、ずっと便利で、スマートフォンのイメージが変わりました。」「もう一度、受講したいです。」「親切・丁寧な説明で、わかりやすかった。」といった感想をいただくなど、とても有意義な教室となりました。



2月4日・18日・25日(金)
「はじめての大正琴教室」／中央公民館

大正琴に初めて触れる方向けに「はじめての大正琴教室」を全3回にわたって開催しました。

参加された方は全員大正琴未経験でしたが、通常の楽器と比べて操作が容易なことから、初日から「かえるのうた」や「キラキラ星」といった簡単な曲が演奏できるようになり、最終日には「夕やけこやけ」や「ちょうちょう」といった、やや難しい楽曲まで演奏することができました。

講師の新井先生は成田大正琴連盟の連盟長を務めているほか、公民館サークルなどでも講師を務めており、知識だけでなく講師経験も豊富なため、初めての方にとっても非常に分かりやすい教室となりました。

また本教室に参加された方の中から数名が、大正琴をさらに学びたいという事でサークルに加入するなど、今まで触れることがなかった大正琴を基本から学ぶ良いきっかけになったと思います。



2月18日、3月4日・11日・18日・25日（金）

「水墨画教室」／公津公民館

地元出身の水墨画家である綿貫先生の指導のもと、初心者の方を対象にした「水墨画教室」を公津公民館で全5回にわたって開催しました。

本教室は初心者を対象とした教室のため、色の違いの出し方や基本の線の引き方等から始めましたが、先生の丁寧な指導により、全員が回を重ねるごとに上達していききました。

また、筆で描くだけではなく、和紙を丸めたものを用いて描いたり、作品に霧吹きをかけ墨を滲ませて味を持たせる技法等を教えていただき、自由な発想で楽しみながら水墨画を描く様子うかがえました。

最終回では、描いた作品を台紙に張り付ける「裏打ち」という作業を行い、全員が立派な作品を仕上げる事ができました。

参加者同士で作品を見せ合ったり、協力しながら作業を行うなど、和やかな雰囲気の中で開催することができました。

